

様式1-1 キャリア・プランシート(就業経験がある方用)

令和 × 年 × 月 ×× 日現在

ふりがな	にほん ぎんじ	生年月日	昭和 35 年 8 月 2 日
氏名	日 本 銀 二		
ふりがな	〇〇けん△△しちゅうおうちよう1ちようめ1ばんち	電話	090 - 1234 - 5678
連絡先	〒 111 - 2222 〇〇県△△市中央町1-1	メールアドレス	****@jobcard.com

価値観、興味、関心事項等

(大事にしたい価値観、興味・関心を持っていることなどを記入)

私はこれまで溶接工として約40年間働いて参りました。繁忙期には全国各地の建設現場を飛び回り、仕事をしてきました。様々な現場において、私が大切にしてきたことは、自分の仕事に責任を持つことと、細部まで手を抜かないことです。私が加工したものがそのまま使用されるので、丁寧に仕事することを心掛けました。今後も、身につけた技術を活かして、職人として仕事をしていきたいと思っています。また、大きい組織の一員というよりも自分で作っているという実感が欲しいので、小規模のものづくりの会社に身を置きたいと考えています。

強み等

(自分の強み、弱みを克服するために努力していることなどを記入)

長年溶接の技術を磨いてきましたので、溶接の技術には自信があります。昔から手先が器用だったので、溶接の仕上がりは好評で、大事な仕事も多く任されて、誇りをもって仕事をしてきました。一方で、加齢に伴い、以前に比べ得て体力が衰えてきているのが弱みです。ウォーキングを習慣にして、仕事に支障が出ないように、健康管理に気を付けています。

将来やってみたい仕事や働き方等

(今後やってみたい仕事(職種)や働き方、仕事で達成したいことなどを記入)

これからも溶接の仕事のできる限り続けていきたいと考えています。職人として納得がいく精度のものをこだわって製作できる会社に就職して働いていきたいです。また、前職では教育担当も任されていたので、新しい環境においても必要とあれば、私が習得してきた技術を若い人に伝えていくこともやってみたいです。

これから取り組むこと等

(今後向上・習得すべき職業能力や、その方法などを記入)

危険物取扱者乙種第4類の上位資格である甲種の資格取得に向けて学んでいます。上位資格を取ることで小さい企業では技術者としても働き続ける事ができ、その資格も必要とされるため、自分の望む働き方ができると考えています。技術力のある小さい企業で働くことで、より高度な技術が必要な役割を任せてもらえるので、私がこれまで培ってきた技術がおおいに役に立つと思っています。

その他

(以上から、自己PRやキャリアコンサルティングで相談したいことなどを自由記入)

約40年に渡って溶接の仕事をしてきました。技術力はやればやるほど上がっていくので、まだまだ職人として成長できると確信しております。また、生涯現役をモットーにしているので、現状に甘んじることなく、より高度な技術や知識を習得して、会社に貢献していきたいと思っています。

様式2 職務経歴シート

氏名	日 本	銀二
----	-----	----

令和 × 年 × 月 ×× 日現在

職務経歴			
No.	期間(年月～年月) (何年何ヶ月) 会社名・所属・ 職名(雇用形態)	職務の内容	職務の中で学んだこと、 得られた知識・技能等
1	昭和 54 年 4 月 ～ 平成 6 年 3 月 (15 年 0 ヶ月) 〇〇工業 (株) (正規社員)	建設現場での溶接作業	入社したての頃は先輩に教わりながら、金属を加工する技術を学んだ。特に、その日の気温で金属の状態が変わり、それに合わせて調整していく技術の習得は、時間がかかった分だけ今でも役に立っている。自分の溶接したものがそのまま使われるので、責任感をもって仕事をしていた。また、同じ作業をする人々と、納期がある中で協力しながら仕事をする中でコミュニケーション能力も高まった。
2	平成 6 年 6 月 ～ 令和 2 年 9 月 (26 年 3 ヶ月) (株)〇△建設 (正規社員)	建設現場での溶接作業 教育担当として後輩の育成	大きな建築物の溶接は責任が重くなる分やりがいがあった。教育担当として、溶接技術の指導も行い、ただ教えるだけではなく、理解を確認することや褒めることで、やる気を引き出すことができることを学んだ。自分の溶接技術には自信が付き、分業制の為少人数での作業が多く、自分の職人として納得がいく精度のものをこだわって製作
3	年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月) ()		
4	年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月) ()		
5	年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月) ()		
6	年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月) ()		

様式3-1 職業能力証明(免許・資格)シート

見本

氏名	日本 銀二
----	-------

No.	免許・資格の名称	免許・資格の実施・ 認定機関の名称	免許・資格の内容等
	取得時期		
1	普通自動車第一種運転免許	〇〇県公安委員会	普通自動車、小型特殊自動車、原動機付自転車の3種類の自動車を運転できる免許。高校卒業とともに自動車学校に通い取得した。教官がとても厳しい人で、安全運転をすることの大切さを叩き込まれた。その甲斐あって、現在はゴールド免許である。
	昭和 54 年 4 月		
2	アーク溶接作業者	一般社団法人 日本溶接協会	アーク溶接を行う上で必要な資格。アーク溶接業務（手アーク溶接（被覆アーク溶接、ガス・シールドアーク溶接など）、半自動アーク溶接、自動溶接）を行うことができる。工業高校の授業で講習を受けて取得した。好きな内容だったので、楽しく学んで、資格を取ることができた。
	昭和 54 年 3 月		
3	ガス溶接技能者	一般社団法人 日本溶接協会	ガス溶接を行う上で必要な資格。可燃性ガス（アセチレン・プロパンなど）と酸素を使用した金属の溶接、溶断、加熱の作業を行える。工業高校の授業で講習を受けて取得した。好きな内容だったので、楽しく学んで、資格を取ることができた。
	昭和 54 年 3 月		
4	危険物取扱者乙種第4類	一般財団法人 消防試験研究センター	消防法に基づく危険物を取り扱ったり、その取扱いに立ち会うために必要な資格。第4類の危険物の取扱いと立会いができる。仕事で必要になり取得した。試験が難しく3回目の受験でようやく合格することができた。
	平成 元 年 3 月		
5			
	年 月		

(注意事項)

- 「免許・資格の内容等」欄には、必要に応じて、免許・資格付与の基準・目安等も記入（又は添付）してください。
- 原則として、本シートを生涯にわたって活用していく中で、免許・資格の取得の都度、証明する書類等（写本）の添付を可能な範囲で行ってください。また、応募書類とする場合は、応募先の業務で必要な資格等の書類等（写本）を添付する等、可能な範囲で必要に応じて書類等（写本）の添付を行ってください。なお、キャリア・プランニング時には必ずしも必要ありません。
- 記入しきれないときは、適宜枠の数を増やす等により記入してください。
- 本シートは、電子的方式、磁氣的方式その他の知覚によっては認識することができない方式で作られる記録であって、電子計算機による情報処理の用に供されるものをもって作成することができます。
- 必要があるときは、各欄を区分し、または各欄に所要の変更を加えることその他所要の調整を加えることができます。

様式3-2 職業能力証明(学習歴・訓練歴)シート

見本

氏名	日本 銀二
----	-------

No.	期間	教育・訓練機関名	内容等
		学科(コース)名	
1	昭和 51 年 4 月	〇〇市立△△工業高校	木材でつくる機械に興味があり、技術部に所属し木製の時計を製作しコンテスト出品した経験がある。完成まで時間がかかった分だけ、達成感も大きかった。 柔道部に所属し、3年の時には人柄の良さを買われて副主将を務めた。また非常に上下関係が厳しかったため、精神的にもかなり鍛えられた。
	～		
2	昭和 54 年 3 月	機械科	
	～		
3	年 月		
	～		
4	年 月		
	～		
	年 月		
	～		

(注意事項)

- 1 原則として、中学校卒業以降の学校、教育訓練機関での学習歴を記入してください。
- 2 「内容等」の欄には、教育・訓練の内容とともに、学んだこと・得られたことも記入します。
- 3 教育・訓練を修了した都度、証明する書類等(写本)の添付を可能な範囲で行ってください。
また、応募書類とする場合は、応募先の業務に必要な修了証等の書類(写本)を添付する等、可能な範囲で必要に応じて書類等(写本)の添付を行ってください。なお、キャリア・プランニング時には必ずしも必要ありません。